

15章 左官工事

15.6.6  
工

法

(13) 複層塗材CE及び複層塗材REは、次による。

分 類	S K K 該 当 製 品
複層塗材CE	ミラクマウント
複層塗材RE	レナキャスト、レナキャストホーロー

(ア) 材料の練混ぜ

(a) 材料の練混ぜは、仕上塗材の製造所の指定する水の量で均一になるように行う。

なお、練混ぜ量は、仕上塗材の製造所の指定する可使時間以内に使い終わる量とする。

(b) 溶剤系の下塗材又は上塗材の場合は、仕上塗材の製造所の指定する量の専用薄め液で均一に薄める。

(c) 2液形上塗材は、薄める前に基剤と硬化剤を仕上塗材の製造所の指定の割合で混ぜ合わせる。

(イ) 下塗りは、だれ、塗残しのないように均一に塗り付ける。

(ウ) 主材塗りは、次による。

(a) 吹付けの場合は、次による。

① 基層塗りと模様塗りの2回とする。

② 基層塗りは、だれ、ピンホール及び塗残しのないよう下地を覆うように塗り付ける。

③ 模様塗りは、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、仕上塗材の製造所の指定する吹付け条件により吹き付ける。

④ 凸部処理は、模様塗りの後に、見本塗板と同様の模様になるように、こて又はローラーにより押さえる。

(b) ローラー塗りの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、所定のローラーを用いて塗り付ける。

(エ) 上塗りは、次による。

(a) 上塗材の所要量は、メタリックの場合は $0.4\text{kg/m}^2$ 以上とする。また、上塗りの工程を3回以上とし、第1回目はクリヤー又はメタリックと同系色のエナメルを塗り付け、最上層はクリヤーとする。

(b) (a)以外の場合は、上塗りは、2回塗りとし、色むら、だれ、光沢むら等が生じないように均一に、はけ、ローラー又はスプレーガンにより塗り付ける。

15章 左官工事

複層塗材CE (凸部処理、凹凸状/吹付け)

ミラクマウント

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	SKK該当製品	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗り回数
複層 仕上塗材	複層塗材CE	凸部処理 凹凸状	吹付け	下塗材(注)1	SKクリヤーシーラー★	0.10~0.13	1
				主材基層	ミラクマウント主材★	0.7~0.8	1
				主材模様	ミラクマウント主材★	0.8~0.9	1
				上塗材	ブリーズコート★	0.25~0.35	2

(注) 1. 下地の種類に応じて適切な下塗材を選択してください。なお、押出成形セメント板、GRC板、プレキャストコンクリートなどには、下塗材として「ミラクシーラー-EPO★」「マイルドシーラー-EPO★」「エスケーハイブリッドシーラー-EPO★」をご使用ください。

2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

3. 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

使用可能な下地調整塗材

下地	下地調整塗材	SKK該当製品	備考(注)3
コンクリート	下地調整塗材C-1	カケンファイラー★ ミラクファンドKC-1000★	—
	下地調整塗材C-2	カケンセメントファイラー★ ミラクファンドKC-2000★ ミラクカチオンファイラー★	—
	下地調整塗材CM-2	(ミラクファンドKC-3000)(注)1	—
モルタル、プラスター	仕上塗材の下塗材で代用	SKクリヤーシーラー★ 水性ミラクシーラーエコ★	仕上塗材の下塗材省略可
プレキャスト コンクリート	仕上塗材の下塗材で代用	ミラクシーラー-EPO★ マイルドシーラー-EPO★ エスケーハイブリッドシーラー-EPO★	仕上塗材の下塗材省略可
ALCパネル	合成樹脂エマルジョンシーラー (下地調整塗材Eで代用可)	水性ミラクシーラーエコ★	—
	下地調整塗材C-1	ミラクファンドKC-1000★	—
	下地調整塗材E	SFアンダー★	—
押出成形セメント板	反応硬化形成樹脂シーラー 及び弱溶剤形成樹脂シーラー	ミラクシーラー-EPO★ マイルドシーラー-EPO★ エスケーハイブリッドシーラー-EPO★	仕上塗材の下塗材省略可

(注) 1. ( ) の製品は、JIS表示申請は行っていないが、社内規格にもとづきJIS相当品と判断しているもの。

2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。

3. 備考欄が「—」のものは、下地調整塗材を塗付後に、必ず仕上塗材の下塗材を塗付してください。

15章 左官工事

複層塗材RE (凸部処理、凹凸状/吹付け)

レナキャスト

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	SKK該当製品	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗り回数
複層 仕上塗材	複層塗材RE	凸部処理 凹凸状	吹付け	下塗材(注)1	SKクリヤーシーラー★	0.10~0.13	1
				主材基層	レナキャスト主材★	0.7~0.8	1
				主材模様	レナキャスト主材★	0.8~0.9	1
				上塗材(注)2	ブリーズコート★	0.25~0.35	2

複層塗材RE (ゆず肌状/ローラー塗り)

レナキャストホーロー

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	SKK該当製品	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗り回数
複層 仕上塗材	複層塗材RE	ゆず肌状	ローラー塗り	下塗材(注)1	SKクリヤーシーラー★	0.10~0.13	1
				主材	レナキャストホーロー主材★	1.0~2.0	1~2
				上塗材(注)2	ブリーズコート★	0.25~0.35	2

- (注) 1. 下地の種類に応じて適切な下塗材を選択してください。なお、押出成形セメント板、GRC板、プレキャストコンクリートなどには、下塗材として「ミラクシーラーEPO★」「マイルドシーラーEPO★」「エスケーハイブリッドシーラーEPO★」をご使用ください。
2. 上塗材については、下記の推奨上塗材を参考に、適切な製品を選択してください。
3. ALC下地の場合、下地調整塗材C-2(ミラクファンドKC-2000★、ミラクカチオンフィラー★)で下地調整を行ってから施工してください。
4. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。
5. 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

推奨上塗材 (レナキャスト、レナキャストホーロー)

	水系	弱溶剤系
アクリル系	ブリーズコート★	(セラミタウンマイルド★)
ポリウレタン系	水性コンポウレタン★	クリーンマイルドウレタン★ (エスケー液NADウレタン★)
アクリルシリコン系	エスケーププレミアムシリコン★ 水性セラタイトSi★ 水性セラミシリコン★ (エスケーププレミアムシリコン艶消し★) (水性セラミシリコン艶消し★)	クリーンマイルドシリコン★ (エスケーププレミアムNADシリコン★)
ふっ素系	水性セラタイトF★ スーパーセラタイトF★	クリーンマイルドフッソ★

- (注) 1. ( ) の製品は、JIS表示申請は行っていないが、社内規格に基づきJIS相当品と判断しているものです。
2. ★印はホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆表示製品です。
3. 艶の表記がない製品はすべて「つやあり」です。
4. 上記以外にも適用可能な製品があります。別途、お問い合わせください。

15章 左官工事

使用可能な下地調整塗材

下地	下地調整塗材	SKK該当製品	備考(注)3
コンクリート	下地調整塗材C-1	カケンフィラー★ ミラクファンドKC-1000★	—
	下地調整塗材C-2	カケンセメントフィラー★ ミラクファンドKC-2000★ ミラクカチオンフィラー★	—
	下地調整塗材CM-2	(ミラクファンドKC-3000)(注)1	—
モルタル、プラスター	仕上塗材の下塗材で代用	SKクリヤーシーラー★ 水性ミラクシーラーエコ★	仕上塗材の下塗材省略可
プレキャスト コンクリート	仕上塗材の下塗材で代用	ミラクシーラー-EPO★ マイルドシーラー-EPO★ エスケーハイブリッドシーラー-EPO★	仕上塗材の下塗材省略可
ALCパネル	合成樹脂エマルジョンシーラー	水性ミラクシーラーエコ★	—
	下地調整塗材C-2	ミラクファンドKC-2000★ ミラクカチオンフィラー★	—
押出成形セメント板	反応硬化形成樹脂シーラー 及び弱溶剤形成樹脂シーラー	ミラクシーラー-EPO★ マイルドシーラー-EPO★ エスケーハイブリッドシーラー-EPO★	仕上塗材の下塗材省略可

- (注) 1. ( )の製品は、JIS表示申請は行っていないが、社内規格にもとづきJIS相当品と判断しているもの。  
 2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。  
 3. 備考欄が「—」のものは、下地調整塗材を塗付後に、必ず仕上塗材の下塗材を塗付してください。